学校番号	T3015

令和８年度　工業科

教科	工業科	科目	自動車工学	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	「工業 712 自動車工学１」　「工業 713 自動車工学２」（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自動車を構成する各要素や、各種の性能試験および、関係法令についての知識を用いて３級自動車整備士試験受験に向けての演習を行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
自動車のエンジン、シャシの各装置の実践的な整備ができることを念頭に、自動車の構造・機能に関する工学的な知識・技能を身に付け３級自動車整備士試験の問題を解く事ができる。
【思考力、判断力、表現力等】
工学的な観点から行う判断や思考により、課題の解決方法を提示できる。
【学びに向かう力、人間性等】
発見した課題を意欲的に探究し、次の課題の解決を行う能力と姿勢を身に付ける。最終的に 3 級自動車整備士試験に合格できる力をつけることを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自動車および自動車を構成する各部分の基本的な構造・機能に関する技能を習得し、実際に活用できる能力と態度が身についている。	自動車および自動車を構成する各部分の基本的な構造・機能に関する知識や技術に課題等を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して問題解決する能力を身につける。	自動車および自動車を構成する各部分の基本的な構造・機能に関する知識や技術に関心を持ち、意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	構造・性能	エンジン・シャシの構造	a: 各種計測器を用いて計測ができるか。整備士の試験問題で活用できるか b: エンジン、シャシの構造について関心をもつか。 c: 知識をもつことに、意欲的になっているか。	課題プリント考査	課題プリント考査	課題プリント考査
	力学・数学	力学の基本 数学的要素について	a: 整備士の試験問題で活用できるか b: 力学・数学について関心をもつか。 c: 知識をもつことに、意欲的になっているか。	課題プリント考査	課題プリント考査	課題プリント考査
	電気電子理論	電子制御装置	a: 整備士の試験問題で活用できるか b: 電気装置、電子制御装置の構造について関心をもつか。 c: 知識をもつことに、意欲的になっているか。	課題プリント考査	課題プリント考査	課題プリント考査
	材料	自動車材料	a: 整備士の試験問題で活用できるか b: 自動車材料について関心をもつか。 c: 知識をもつことに、意欲的になっているか。	課題プリント考査	課題プリント考査	課題プリント考査

	燃料・潤滑油	燃料･潤滑油について	a: 計測ができるか。整備士の試験問題で活用できるか b: 燃料・潤滑油について関心をもつか。 c: 知識をもつことに、意欲的になっているか。	課題プリント 考査	課題プリント 考査	課題プリント 考査

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度